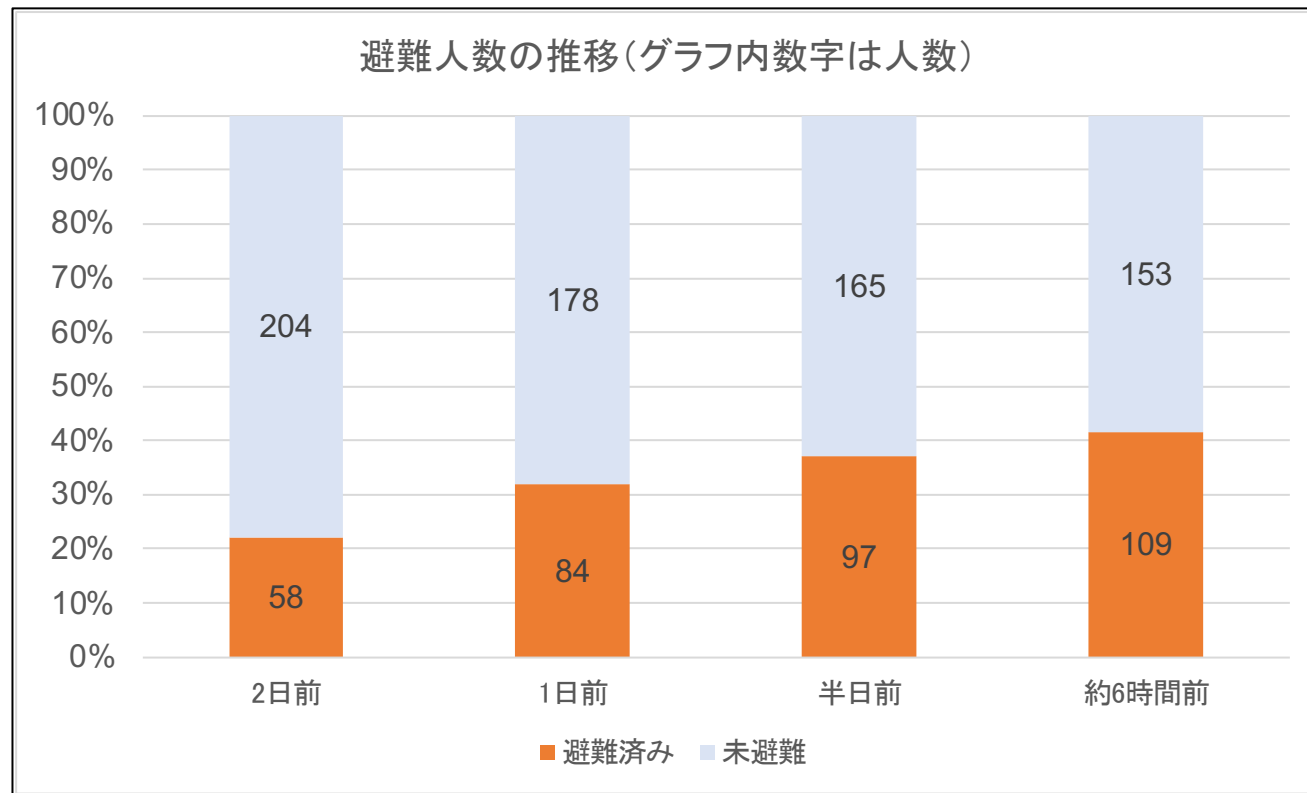


前回のアンケート調査の結果

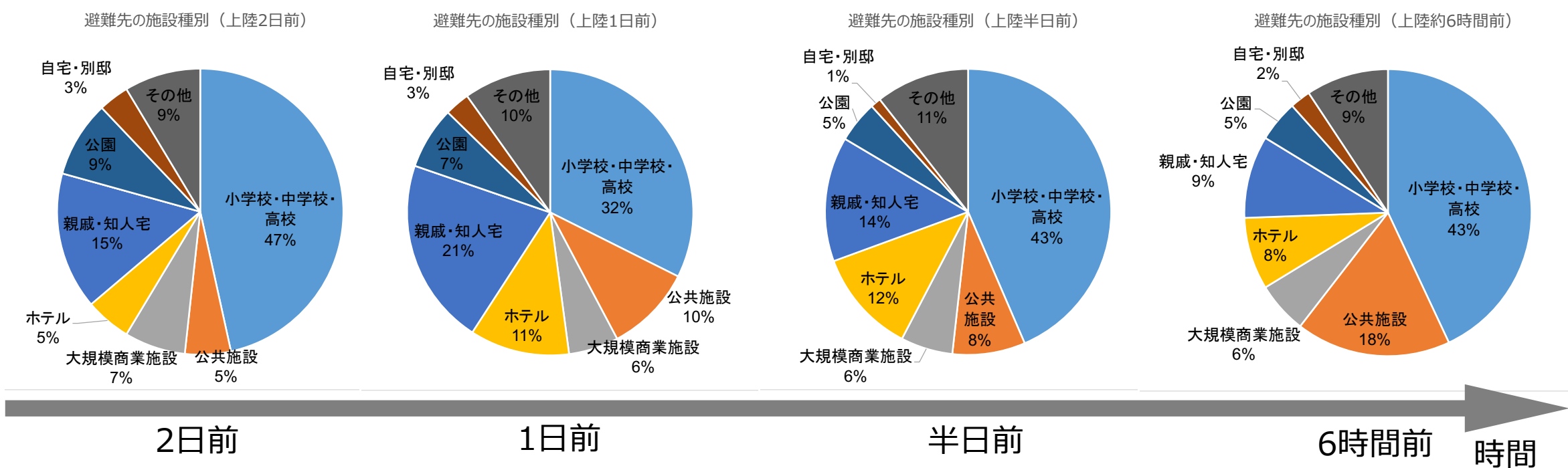
- 3月1日～4日に参加者の皆様262名に回答いただいたアンケート調査の集計結果を紹介します。
- アンケートでは、史上最大級の台風が接近している状況を想定し、
台風上陸の2日前、1日前、半日（10～12時間）前、約6時間前に避難するかをお聞きしました。

まず、各時間で「避難する」と回答した人数の推移です



- 時間が経つにつれ徐々に避難人数が増えていくことがわかります。
- 最終的には109人の方が避難しますが、153人の方は様々な理由により自宅にとどまりました。
理由として「自宅が高層階にある」「災害が発生すると思わない」「避難先の環境が悪いと思う」などが挙げられました。

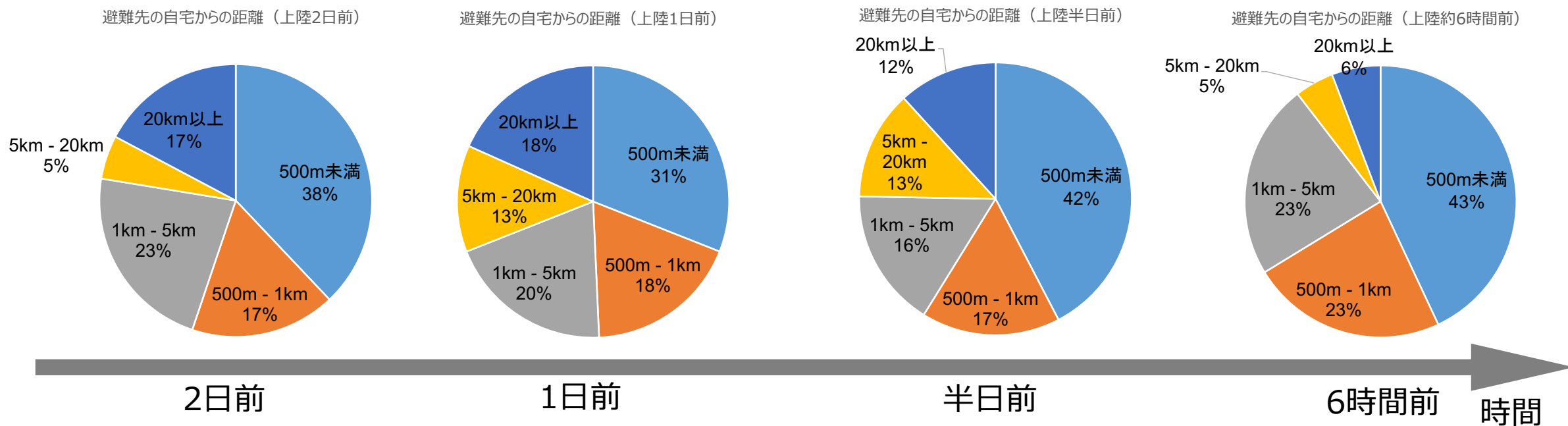
次に、避難すると回答した方の避難先の施設種類です。



- 小中学校、公共施設、親戚・知人宅、ホテルが多く割合を占めています。
- 台風上陸の2日前～半日前までは、2～3割の人が親戚・知人宅やホテルを選択しています。ホテルや学校に入る人数は限られるため、時間が経つにつれ空き部屋を見つけるのが難しくなるかもしれません。
- 台風上陸6時間前では、学校や公共施設の選択率が6割に上ります。
このような施設や周辺の道路では、混雑が予想されます。

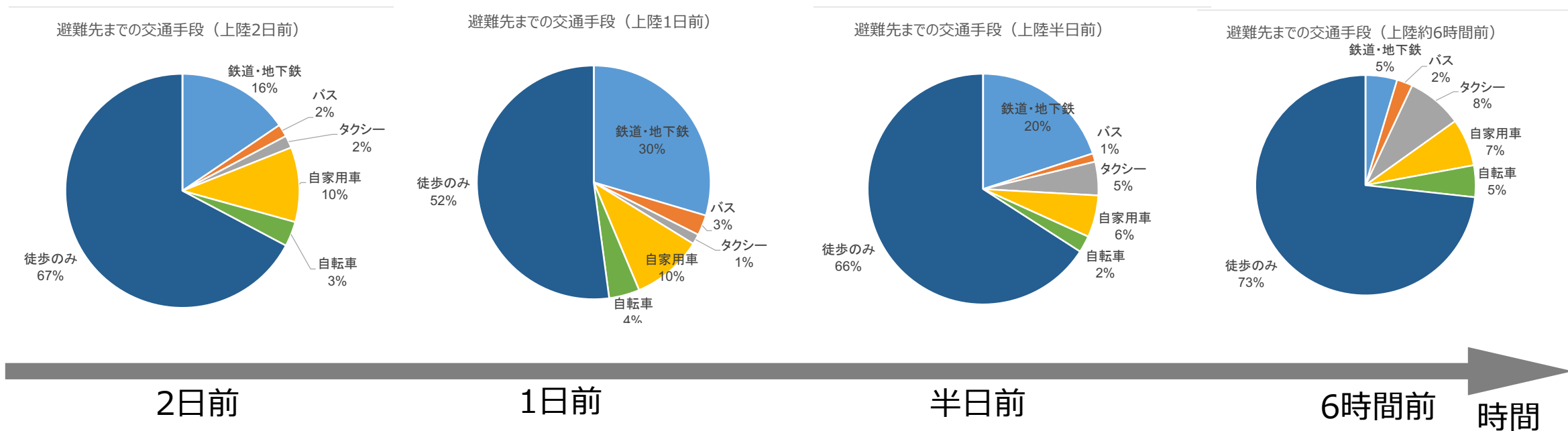
避難する人は自宅からどれくらい離れた避難先を選んだのでしょうか。

※ 事前に伺っていた住所とアンケートの回答結果からおおよその距離を算出しました



- どの時間帯にも、1km以内の徒歩で行ける避難所を選択する人が半数を占めます。
- 台風上陸の2日前～半日前には5km以上先へ避難する人も25パーセントほどいます。そのような方は実家や親戚宅やホテルを避難先として選択する傾向にありました。
- 上陸6時間前になると、天候の悪化や公共交通機関の停止により自宅から1km以内の避難先を選ぶ方が急増します。先述の通り自宅近くの避難所では混雑が発生するかもしれません。

避難先までの交通手段はどうだったのでしょうか。



- すべての時間帯で**徒歩のみで避難する方が過半数**を占めています。
- 台風上陸1日前に注目すると、徒歩で避難する方の割合が他の時間帯より低く、**鉄道や自家用車を選択する方が他の時間帯より多い**です。これは、台風上陸1日前には自宅から離れた避難場所へ避難する方が他の時間帯より多いためと考えられます。

本資料では災害時に他の人がどう行動するかを紹介しました。

これにより、どのタイミングでどの場所や交通手段が混雑しそうか、ある程度予想できるようになり、今後の避難行動に参考になればと思います。

引き続き調査へのご協力をよろしくお願いいたします。